

平成30年度(平成29年度事業)

教育委員会の事務の管理及び執行に関する点検及び評価報告書

平成30年12月

豊見城市教育委員会

目次

- I はじめに
- II 点検・評価の基本方針
- III 豊見城市教育委員会委員及び学識経験者
- IV 点検・評価の開催状況
- V 豊見城市教育委員会点検評価実施要綱
- VI 平成 29 年度豊見城市教育委員会の活動状況
- VII 平成 29 年度事業及び活動点検・評価
 - 1 幼児教育の充実
 - (1)教育プログラムと施設の充実
 - (2)多様なニーズへの対応
 - (3)家庭・地域、保育所等との連携強化
 - (4)個に応じた支援体制の充実
 - 2 義務教育の充実
 - (1)教育プログラムの充実
 - (2)教育施設・設備等の充実
 - (3)学校給食の充実
 - (4)家庭や地域等の連携
 - (5)個に応じた支援体制の充実
 - 3 地域文化の振興
 - (1)歴史的・文化的資源の保全・継承
 - (2)文化事業の実施と関連施設の充実
 - (3)市史の調査と記録
 - 4 生涯学習社会の確立
 - (1)生涯学習体制の充実
 - (2)多彩な生涯学習プログラムの提供
 - (3)子どもが健やかに育まれる地域環境づくり
 - 5 スポーツ・レクリエーションの振興
 - (1)スポーツコンベンションの推進
 - (2)多彩なスポーツ事業の実施
 - (3)スポーツ関連団体と指導者の育成支援
 - 6 教育行政の充実
 - (1)教育行政の円滑な推進と効率的運営

I はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、平成20年4月からすべての教育委員会は、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況について、毎年度点検評価を行い、その結果を議会に提出するとともに市民に公表することになりました。

この報告書は、これまであまり知られてこなかった教育委員会の活動状況や豊見城市教育委員会が実施した平成28年度に重点的に取り組んだ事業について、「豊見城市総合計画・後期基本計画」の施策ごとに記載された「目指す方向」や「主な取組」に照らし、4人の教育委員及び教育長が点検・評価を行った結果をまとめたものです。

あわせて、点検・評価の客観性を高めるため、学識経験者の助言を受けております。

このような教育委員会評価をとおして、改善に向けた取組や透明性の高い開かれた教育委員会を目指す姿勢を示したものとなっております。

II 点検・評価の基本方針

豊見城市は、毎年度当初に「私たちの生活とよさん」を発刊し、予算の使い道をわかりやすく説明し、市民と行政が情報を共有できる仕組みを築き上げてきました。

さらに、議会における決算審査の資料として、豊見城市一般会計歳入歳出決算書、主要施策の成果に関する報告書を作成し、ひと目で事業の状況がわかる工夫を凝らし、決算審査が円滑に行われるよう努めてきました。

学力向上推進については、毎年学力向上実践報告書を作成し、各学校で取り組んでいる状況をまとめて報告するとともに、各学校での評価や教育委員会全体としての評価を実施してきました。

このように本市では、評価に必要な基本的な資料が既に整理されていることを踏まえて、これらの資料を活用した教育委員会評価を構築することを検討してきました。

特に、主要施策の成果に関する報告書は、第四次総合計画・後期基本計画における施策の体系ごとに整理区分されていることに着目し、施策の小項目、中項目ごとに評価を行うことが合理的であることから、豊見城市教育委員会評価は、施策の体系ごと行うものとなっております。

Ⅲ 豊見城市教育委員会教育長及び教育委員並びに学識経験者

職 名	氏 名
教育長	照 屋 堅 二
同職務代理者	国 吉 昇
委 員	荷川取 幸 代
委 員	安 里 基
委 員	惣 慶 貴 子

学識経験者

沖縄国際大学 法学部教授 照 屋 寛 之

Ⅳ 点検・評価の開催状況

点検・評価会議

(1)開催日時 平成30年11月7日(水)午後1時半から午後5時まで

(2)場所 豊見城市役所2階第1会議室

(3)参加者 教育長、教育委員4人、照屋寛之教授
濱里和宣(教育部長)、赤嶺太一(学校教育課長)、
国吉有貴(学校施設課長)、大湾悟(学校教育課参事)、
大城竜也(総務班長)、石川ミコ(学校施設班長)、
上地五十八(生涯学習振興課長)、當銘純治(文化課長)、
平田清美(中央図書館長)、玉城善哲(中央公民館長)、
宮良望(生涯学習振興班長)、後間大輔(社会体育班長)、
與那嶺豊(文化班長)、中村中(図書館班長)、
當銘健(福祉健康部長)、比嘉豊(保育幼稚園課長)、

(4)内容

- ・教育部が所管する事項について
- ・福祉健康部が所管する事項について

V 豊見城市教育委員会点検及び評価実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号。以下「法」という。)第26条第1項の規定に基づき、豊見城市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が行うその権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を実施するに当たり、必要な事項を定めるものとする。

(対象年度及び範囲)

第2条 点検及び評価を行う年度は、点検及び評価を行う前年度とし、対象範囲は次に掲げるものとする。

- (1) 教育委員の活動状況
- (2) 豊見城市一般会計歳入歳出決算書(教育委員会に関する決算額)
- (3) 主要施策の成果に関する報告書(教育委員会に関する事務事業)
- (4) 豊見城市事業評価書(教育委員会に関する事業評価)
- (5) その他個別資料

(点検及び評価の主体)

第3条 点検及び評価は、教育委員会による自己評価とする。

(施策の評価)

第4条 施策の評価は、第4次豊見城市総合計画・後期基本計画(以下「総合計画」という。)の「施策の体系」に定める基本施策を単位に、各事務事業の上位にあたる施策への貢献度等を評価する。さらに個々の事務事業評価、主要施策の成果等それぞれの結果を参考にしながら、今後の事業構成の在り方、改善方法を明らかにする。

(点検及び評価の方法)

第5条 点検及び評価は、総合計画で定める「施策の体系」のうち、教育委員会に関する分野から、教育の方針(施策体系)・施策項目について行うものとする。

- (1) 担当部長及び課長(参事及び所長を含む。)は、第2条に定める資料を提示して、教育委員に説明しなければならない。
- (2) 教育委員は、次のPDCAサイクルを意識し、意見を述べるものとする。
 - Plan(プラン)：どのような計画を立てたか
 - Do(ドゥ)：どう実行したか、どのような成果を挙げたか
 - Check(チェック)：どのような課題を残したか
 - Action(アクション)：今後どのような改善をしていくのか

(学識経験者の活用)

第6条 法第26条第2項に定める学識経験者の知見の活用については、教育委員会が自己評価を行うに当たって、助言指導を受けることにより、その主旨を生かすものとする。

(議会への報告)

第7条 教育委員会の点検及び評価における議会への報告については、施策項目のみとし、12月定例議会に報告できるよう努めなければならない。

(評価結果の公表)

第8条 点検及び評価については、議会報告後ホームページで公開する。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成21年1月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年11月15日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年12月9日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年12月7日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年8月22日から施行する。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)抜粋
(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。))を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

VI 平成29年度 豊見城市教育委員の活動状況（教育委員会の開催状況、活動状況等）

教育委員会の会議は、月1回の定例会（原則として第3木曜日）及び臨時に開催する臨時会があります。
平成29年4月1日から翌年3月31日までの会議の開催数及び付議件数は、次のとおりです。

区分	定例会	臨時会	計
開催数	12	1	13
付議件数	106	0	106

第4回 臨時 教育委員会 開催日：平成29年4月3日(月)

- 教育長職務代理者の指名について
教育委員の議席について
その他 平成29年度 教育委員会事務局の管理職について
平成29年度 市立小中学校の入学式及び幼稚園入園式について
沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会並びに研修会について

第5回 定例 教育委員会 開催日：平成29年4月20日(木)

- 議案第11号 豊見城市教育委員会事務決裁規程の一部改正について
その他 平成29年度 沖縄県市町村教育委員会連合会研修会の協議題について

第6回 定例 教育委員会 開催日：平成29年5月23日(火)

- 議案第12号 豊見城市付属機関の設置に関する条例の一部改正について
議案第13号 非常勤特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
議案第14号 豊見城市立学校学期制審議会規則の制定について
議案第15号 平成29年度育英会奨学金貸与審査について
議案第16号 コンテナ洗浄機備品の買入契約について
議案第17号 平成29年度一般会計補正予算案について
同意案第5号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
同意案第6号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
同意案第7号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
同意案第8号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
同意案第9号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
同意案第10号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
同意案第11号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
同意案第12号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
同意案第13号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
同意案第14号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
同意案第15号 豊見城市社会教育委員の委嘱について
同意案第16号 豊見城市社会教育委員の委嘱について
同意案第17号 豊見城市社会教育委員の委嘱について
同意案第18号 豊見城市社会教育委員の委嘱について
同意案第19号 豊見城市社会教育委員の委嘱について
同意案第20号 豊見城市社会教育委員の委嘱について
同意案第21号 豊見城市社会教育委員の委嘱について
同意案第22号 豊見城市社会教育委員の委嘱について
同意案第23号 豊見城市社会教育委員の委嘱について

第7回 定例 教育委員会 開催日：平成29年6月27日(火)

- 議案第18号 豊見城市立学校学期制審議会への諮問について
同意案第24号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
同意案第25号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
同意案第26号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
同意案第27号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
同意案第28号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
同意案第29号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
同意案第30号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
同意案第31号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
同意案第32号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
同意案第33号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
同意案第34号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
同意案第35号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
同意案第36号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
同意案第37号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

同意案第38号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

第8回 定例 教育委員会 開催日：平成29年7月20日(火)

議案第19号 平成30年度使用小学校道徳教科用図書の採択について
議案第20号 平成30年度使用小・中学校特別支援学級用教科用図書の採択について
同意案第39号 豊見城市立中央図書館協議会委員の委嘱について
同意案第40号 豊見城市立中央図書館協議会委員の委嘱について

第9回 定例 教育委員会 開催日：平成29年8月17日(木)

議案第21号 豊見城市立幼稚園保育料に関する規則の一部改正について
議案第22号 認定こども園及び幼稚園の利用者負担額に関する規則の一部改正について
議案第23号 豊見城市教育委員会に属する県費負担教職員の訓告等取扱規程の制定について
議案第24号 平成29年度一般会計補正予算案について
議案第25号 平成29年度育英会奨学金貸与審査について

第10回 定例 教育委員会 開催日：平成29年9月17日(火)

承認案第5号 教職員(管理職)の人事異動について
議案第26号 平成31年度文教施策とその予算措置に関する要請事項について
同意案第24号 豊見城市文化財保護審議会委員の選任について
同意案第25号 豊見城市文化財保護審議会委員の選任について
同意案第26号 豊見城市文化財保護審議会委員の選任について
議案第19号 厨房設備(食器・トレー洗浄機)備品の買入契約について
議案第20号 平成28年度育英会奨学金貸与審査について
議案第21号 県費負担教職員の訓告について
その他 平成29年第4回市議会定例会一般質問について(学校教育課ほか)

第11回 定例 教育委員会 開催日：平成29年10月26日(木)

その他 豊見城市障害児保育審査会規則の一部改正について
平成28年度事業の教育委員会点検・評価の日程等について
島尻地区市町村教育委員会協議会規程の一部改正について

第12回 定例 教育委員会 開催日：平成29年11月24日(金)

議案第27号 豊見城市立学校設置条例の一部改正について
議案第28号 認定こども園及び幼稚園の利用者負担額に関する規則の一部改正について
議案第29号 平成29年度一般会計補正予算(第4号)について

第13回 定例 教育委員会 開催日：平成29年12月21日(木)

承認案第6号 豊見城中学校普通教室棟建築工事の請負契約について
承認案第7号 豊見城中学校屋内運動場建築工事の請負契約について
承認案第8号 豊見城中学校屋内運動場建築工事の請負契約について
承認案第9号 豊見城中学校普通教室棟機械設備工事の請負契約について
その他 豊見城市認定こども園設置・運営事業者選定について
市議会平成29年12月第6回定例会一般質問について

第1回 定例 教育委員会 開催日：平成30年1月18日(木)

議案第1号 豊見城市就学援助規則の一部を改正する規則について
その他 島尻地区学力向上推進実践発表大会について
平成29年度 幼稚園修了式・小中学校卒業式について
平成30年度 幼稚園入園式・小中学校入学式について

第2回 定例 教育委員会 開催日：平成30年2月21日(木)

議案第2号 豊見城市立学校設置条例の一部改正について
議案第3号 豊見城市立小学校及び中学校の指定通学区域に関する規則の一部改正について
議案第4号 校務用パソコン整備事業(物品購入)契約について
議案第5号 平成29年度一般会計補正予算案(第6号)について
議案第6号 平成29年度育英会特別会計補正予算(第1号)について
議案第7号 平成30年度育英会特別会計予算について
同意案第1号 教職員(管理職)の人事異動について
同意案第2号 豊見城市史第5巻「社会と文化・教育編」専門部会員の委嘱について
同意案第3号 豊見城市史第5巻「社会と文化・教育編」専門部会員の委嘱について
同意案第4号 豊見城市史第5巻「社会と文化・教育編」専門部会員の委嘱について
同意案第5号 豊見城市史第5巻「社会と文化・教育編」専門部会員の委嘱について

同意案第6号	豊見城市史第5巻「社会と文化・教育編」	専門部会員の委嘱について
同意案第7号	豊見城市史第5巻「社会と文化・教育編」	専門部会員の委嘱について
同意案第8号	豊見城市史第5巻「社会と文化・教育編」	専門部会員の委嘱について
同意案第9号	豊見城市史第5巻「社会と文化・教育編」	専門部会員の委嘱について
同意案第10号	豊見城市史第5巻「社会と文化・教育編」	専門部会員の委嘱について
承認第1号	臨時代理の報告	
承認第2号	臨時代理の報告	
承認第3号	専決処分の報告について	(上田幼稚園・小学校改築工事北棟(建築))
承認第4号	専決処分の報告について	(上田幼稚園・小学校改築工事中棟(建築))
承認第5号	専決処分の報告について	(上田幼稚園・小学校改築工事南棟(建築))

第3回 定例 教育委員会 開催日：平成30年3月27日(火)

議案第8号	市民健康部長に対する教育事務の一部を委任をする規則等の一部改正について
議案第9号	豊見城市教育委員会事務決裁規程等の一部改正について
議案第10号	豊見城市教育委員会職員の出勤簿及び有給休暇・欠勤簿に関する規程の一部改正について
議案第11号	認定こども園及び幼稚園の利用者負担額に関する規則の一部
議案第12号	平成29年度育英会奨学金貸与(入学準備金)審査について
同意案第11号	豊見城市立中央公民館長の任命について
同意案第12号	豊見城市社会教育指導員の任命について
同意案第13号	豊見城市社会教育指導員の任命について
同意案第14号	豊見城市社会教育指導員の任命について
同意案第15号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第16号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第17号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第18号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第19号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第20号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第21号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第22号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第23号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第24号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第25号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第26号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第27号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第28号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第29号	豊見城市スポーツ推進委員の委嘱について
同意案第30号	豊見城市立中央図書館長の任命について
承認第6号	臨時代理の報告
報告第1号	平成30年第1回豊見城市議会定例会一般質問について
報告第2号	豊見城市立学校の学期制についての報告について
その他	県費負担教職員辞令交付式について 平成30年度 幼稚園の入園式・小中学校の入学式について 平成30年度 沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会について

平成29年度 豊見城市教育委員の研修会等について

○第62回沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会並びに研修会

日時：平成29年5月9日(火)～10日(水)

会場：豊見城市／豊見城市立中央公民館ほか

日程：1日目 ・定期総会

・講演会 「地教行法改正と教育行政」
講師 日渡 円 氏 (兵庫教育大学)

日程：2日目 ・3分科会に分かれての研修会

第1分科会「総合教育会議を含めた教育委員会制度改革の現状と課題について」

第2分科会「中学校の学力向上における課題並びに対策について」

第3分科会「学校・家庭・地域における親の学びの実践について」

○平成29年度島尻地区市町村教育委員会協議会総会

日時：平成29年7月6日(木)

会場：与那原町社会福祉センター

・総会

○平成29年度沖縄県市町村教育委員会研修会

日時：平成29年10月18日(水)

会場：パレット市民劇場

・研修① 「新学習指導要領について(概

研修② 「学習指導要領と社会」

講師 日渡 円 氏

(兵庫教育大学 教育政策トップリーダー養成カリキュラム研究開発室 室長)

○平成29年度市町村教育委員会研究協議会

日時：平成29年11月16日(木)～17日(金)

会場：浦添市

日程：1日目 ・基調講演『新学習指導要領は何を目指す

講師 市川 伸一 氏 (東京大学大学院教育学研究科 教授)

・パネルディスカッション「新しい学習指導要領への対応について」

日程：2日目 ・事例発表及び研究協議

第1分科会「子供の貧困対策にかかる教育委員会の取組について」

第2分科会「学力向上の取組について」

第3分科会「総合教育会議・教育大綱の活用について」

○平成29年度島尻地区市町村教育委員・職員等研修会

日時：平成29年11月17日(金)

会場：与那原町コミュニティーセンター

・研修会 与那原町文化財巡り

○平成29年度沖縄県市町村教育委員研修会

日時：平成30年1月31日(水)

会場：那覇市／パレット市民劇場

講演：「教職員の働き方改革について」

講師 佐藤 人海 氏 (文部科学省初等中等教育局企画官)

Ⅶ 平成29年度事業及び活動点検・評価

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	1 幼児教育の充実
	施策項目	(1) 教育プログラムと施設の充実
	施策内容	① 地域特性を踏まえた教育プログラムの充実
		② 円滑な就学への対応
③ 教育施設・備品の充実		
		④ 上田幼稚園改築の推進
<p>■ 目指す方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人口増加が著しい本市では、人間関係の希薄化が進み共働き家庭が増加している状況にあります。幼稚園教育は、園内保育のみならず、地域の子育て支援をも考慮した保育実践が求められます。地域の実情やニーズに即した幼児教育の在り方や幼稚園運営の方向性を見極めつつ、保育実践に取り組んでいきます。 ○ 複数年保育を実施し、地域住民のニーズに応え、幼児教育の充実を図ります。 ○ 幼児期の多様で柔軟な保育環境の形成、地域の子育て支援施設としての位置づけなどを見極めながら計画的な施設整備を推進します。 ○ 園児が安全で快適な幼稚園生活を送るため、教育施設の環境整備を行い、幼稚園教育環境の充実を図ります。 <p>■ 主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 三年保育の実施 ○ 幼稚園と保育所の一体化を図り、子育て支援施策の検討・実施 ○ 幼稚園施設の修繕 ○ 幼稚園遊具・遊び場等の点検維持 ○ 座安幼稚園、豊見城幼稚園において、3歳児の受入れを開始した。 ○ 預かり保育の推進 ○ 周辺環境の整備 ○ 上田幼稚園園舎改築工事 <p>■ 主な成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 上田幼稚園園舎改築工事の完了 		
<p>平成29年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』 P32、P35、P42、P53</p> <p>『私たちの生活と“よさん”』 P26、P27、P28</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成29年度教育委員会点検評価(説明資料)【学校施設課 個別資料】 ・ 平成29年度 児童・生徒在籍及び学級数(3月1日現在)【学校教育課個別資料】 ・ 平成29年度 幼稚園備品執行額【保育幼稚園課 個別資料】 		
<p>教育委員会の点検及び評価に関する事項</p>		
<p>ア 教育委員の意見</p> <p>○ 私立の認定こども園になった場合の予算について確認をしたいのですが、市が持つ部分と私立ですからその辺の割合というか、この辺は市が持つよとか、この辺は自分なんかという、その辺がちよっとわかりにくい。</p>		
<p>イ 学識経験者の助言指導</p> <p>関連法令が本当にわかりにくいなということで、本当に縦割り行政が端的にあらわれていることを痛感しました。制度がうまくいくことを期待したいわけですが、この混乱を見ると大丈夫かなという気もしないでもないですね。</p>		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	1 幼児教育の充実
	施策項目	(2) 多様なニーズへの対応
	施策内容	① 多様なニーズへの対応と相談機能の強化

■ 目指す方向

- 保護者の就労形態の多様化に対応するため、認定こども園への移行や、支援の一環として「預かり保育」を継続するなど多様な保育ニーズへの対応を図ります。また、相談支援員の配置を継続し、子育てに悩む保護者への相談体制の強化に努めます。

■ 主な取組

- 公立幼稚園 8 園のうち、3 歳児クラス 2 園、4 歳児クラス 5 園を実施した。
- 認定こども園移行に伴う保護者説明会の開催。
- 利用者支援事業を活用し、窓口保育コンシェルジュを 2 名配置。
- 預かり保育事業 47,582 千円 月平均 509 名の園児を預かり保育で受け入れた。

■ 主な成果指標

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・ 預かり保育事業 P43
- ・ 利用者支援事業 (保育コンシェルジュ) P60

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

○ 保育コンシェルジュの 2 名の配置なのですが、成果のほうをもう少し具体的に記載していただきたい。

イ 学識経験者の助言指導

保育関係で初めてコンシェルジュという言葉聞いて、相談窓口という意味ですね。保育園もどっちにするかを、そういう相談の窓口がないと保護者がよくわからないと。今までそういうことは全くなかったと思うのです。だから何かその辺が、利用者の保護者などが混乱しているのかと。そしてこれが 2,760 世帯もそういう申し込みがあったというのも、ちょっと数が多すぎるなど。それだけ利用者が混乱しているんだなと感じたわけなのです。本当にこれは非常に大切な時期ですね。だからそういった意味で、そういう制度がうまくいくことを期待しているところです。

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	1 幼児教育の充実
	施策項目	(3) 家庭・地域、保育所等との連携強化
	施策内容	①家庭・地域、保育所等との連携強化

■ 目指す方向

○ 幼児期の教育は、幼稚園のみが担うものではなく、家庭や地域、関係機関との連携により「地域ぐるみの子育て・教育」を進めていく必要があります。このような視点から、園教育では、園内における保育実践活動に止まらず、今後は、子育てに関する相談機能をも兼ね備え「地域の子育て支援」に資する取組を行っていきます。

○ 家庭や地域、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校との交流や情報交換などの連携の下、規則正しい生活習慣を身に付けさせる教育指導を、幼児一人ひとりの発達に留意しつつ進め、総合的な視点から幼児教育を推進します。

■ 主な取組

- 沖縄型幼児教育推進事業（保幼小連携）
- 利用者支援事業を活用し、窓口保育コンシェルジュを2名配置。

■ 主な成果指標

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・ 沖縄型幼児教育推進事業 P61
- ・ 利用者支援事業（保育コンシェルジュ） P60

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

○ 切れ目のない、保育支援のものとかですね。それから教育の質を落とさないという話があったので、私は一番にいつも思うのが小学校では低学年、本当に幼稚園、低学年が大変重要だといつも考えているところです。3歳児、4歳児、5歳児がうまくその年齢に応じたカリキュラムによって支援・保育されれば自然にということか、小学校への移行もできるのかということで、今の説明を聞きながら、やはり切れ目のない、本当に連携を図りながら質を落とさないようにということを重視しながらやっていただきたいと思います。

イ 学識経験者の助言指導

平成31年度にはほとんどが子ども認定園に変わっていくわけです。これで大体、ほぼ移行期は終わるのですよね。そういうことで、平成31年になったらその辺が落ち着いて、そしてこれが今までの幼保一環教育ということで切れ目のない教育として、うまく実現していけばいいわけですが、それを期待しているところです。

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	1 幼児教育の充実
	施策項目	(4)個に応じた支援体制の充実
	施策内容	①特別支援教育の充実

■ 目指す方向

○本市の「特別支援教育推進計画」に基づき、各幼稚園の支援体制や施設整備の充実に努めていきます。特に、発達障害等は早期発見・早期支援が必要であることから、在籍する幼児の実態把握に万全を期すとともに、特別支援教育支援員の派遣や教員の資質向上のための研修会等への積極的な参加を図るため、各幼稚園と教育委員会の連携を緊密に行います。

■ 主な取組

- 特別支援教育コーディネーター連絡会
- 研修会の実施
- 特別支援教育支援員配置事業
- 特別な支援を必要とする子の巡回相談事業

■ 主な成果指標

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・ 幼稚園特別支援教育支援員配置事業 P60
- ・ 特別な支援を必要とする子の巡回相談事業 P72

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

点検省略

イ 学識経験者の助言指導

点検省略

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	2 義務教育の充実
	施策項目	(1) 教育プログラムの充実
	施策内容	①「生きる力」を育む教育の充実 ②個性を伸ばす教育の充実 ③教職員の指導力と指導体制の向上

■ 目指す方向

- 「確かな学力の向上」を図るため、「授業改善に係る指導方法工夫改善研究指定校」事業を通し、「わかる授業」の構築を図り、教師の指導力向上に努めます。
- 児童生徒の基礎学力の定着を図り思考力・判断力・表現力を育てていくために、デジタル教科書及び電子黒板の有効活用を通して授業改善を図るという観点から、「情報教育研究指定校」を指定し、指導法の工夫改善に努めます。
また、学校のICT環境整備を促進し、児童生徒に情報活用能力が育まれるよう、情報教育を推進します。
- 小学校英語活動においては、英語に慣れ親しませ、英語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験させる等、中学校英語教育との円滑な接続を図ります。中学校英語教育では、国際理解教育の更なる充実を図り、外国人との交流を積極的に実施する等、学習意欲を高める取組に努めます。

■ 主な取組

- 授業改善に係る指導方法工夫改善研究指定校事業
- 学習指導方法の工夫改善
- 情報教育研究指定校事業
- 情報教育の充実
- 市学力到達度調査の実施
- 電子黒板整備事業
- 国際理解・英語教育の充実（英語キャンプの実施）

■ 主な成果指標

- H29年度全国学力・学習状況調査において、小学校は全教科(国語AB, 算数AB)で全国平均及び県平均を上回ることができ、中学校においては全教科(国語AB, 数学AB)で県平均以上、全国との差は-4ポイント以内でした。
(H29年度目標値：小中ともに全教科で県平均以上)
- 市立小中学校において、スポーツ又は文化活動で県外、離島へ選手を派遣し、全県・全国レベルの大会に参加することで、さらなる技術の向上や交流を深め、個性を伸ばす・教育の充実を図ることができました。小中学生延べ162名、大会派遣費助成4,661千円

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ・学力向上サポート事業 P37 | ・電子黒板整備事業 P30 |
| ・市学力到達度調査 P46 | ・小・中学校選手派遣事業 P44 |
| ・情報教育の充実(小学校、中学校) P49 | ・校務支援システム整備事業 P30 |
| ・電子黒板整備事業 P30 | ・英語キャンプ事業 P42 |
| ・外国語(英語)活動の充実(小学校) P47 | ・英語教育の充実(小学校、中学校) P48 |

『H29年度豊見城市諸学力調査結果』

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

○全国学力があつて、県の学力調査があつて、市独自のテストの状況がありますよね。特に市独自での取り組みについては、詳細な説明をお願いします。

イ 学識経験者の助言指導

文武両道と言ったら大げさだけれども、スポーツも学力でも非常にいいと。県レベル、あるいは全国レベルでもそんな負けない。県レベルは追い越しているのですよね。全国的にも非常にいいと。私がいつも気になるのは、沖縄の学力というのとはとにかく低いんだというのが固定観念としてあるわけですから、そういうのが学校現場の先生方の努力、これは先生方の努力以外ないですよね。そして全国的にもいいということで、すばらしい成果を出しているのではないかという感じがしました。とにかく将来の人材育成ということで、豊見城市の取り組みというのは非常に誇るべきものがあるのではないかということを感じました。

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	2義務教育の充実
	施策項目	(2)教育施設・設備等の充実
	施策内容	①学校施設の計画的な整備 ②学校施設の耐震化と長寿命化 ③必要に応じた設備・備品の充実
■目指す方向 ○将来的な児童生徒数の動向を勘案し、学校規模の適正化、安全で良好な教育環境の向上を目指し、学校施設の計画的な建替え事業や耐震化の推進に努めます。 ○適正な教育環境を維持していくため、施設等の充実を図ります。 ○学校に必要な庁用備品、教材備品を整備し、教育の充実を図ります。		
■主な取組 ○学校施設の改修・改築 ○遊具・遊び場等の点検・整備 ○教員の指導体制を支援するため、校務用パソコン110台を整備 7,009千円 ○小中学校の普通教室、特別支援教室、特別教室に電子黒板9台を整備11,768千円 ○豊崎小学校のパソコン教室にパソコン等を整備 13,500千円 ○小中学校へ理科備品等を整備 6,704千円 ○上田小学校改築事業 ○豊見城中学校改築事業 ○大規模改造(空調)事業 ○校務支援システムへの不正アクセスを防ぐため、ネットワークを分離 8,088千円 ○校務支援システムへの不正アクセスを防ぐため、二要素認証システムを導入 5,171千円 ○教員の事務負担軽減を図るため、校務支援システムを導入 6,469千円 ○校務支援システムへの不正アクセスを防ぐため、ネットワークを分離 8,088千円		
■主な成果指標 ○上田小学校校舎の完成 ○小・中学校特別教室等へのクーラー設置工事の完了(長嶺小学校・伊良波中学校校・豊見城中学校) ○小学校の庁用備品6,567千円、教材備品4,207千円、図書5,693千円を整備した。 ○中学校の庁用備品1,497千円、教材備品2,229千円、図書2,750千円を整備した。 ○電子黒板整備事業 ○上田小学校校舎の完成		
平成29年度事業 点検及び評価資料一覧 『主要施策の成果に関する報告書』P30、P35、P36、P38～P40、P42、P54 『私たちの生活と“よさん”』P25、P27 【学校教育課 個別資料】 平成29年度備品整備一覧表 ・平成29年度教育委員会点検評価(説明資料)【学校施設課 個別資料】 教育委員会の点検及び評価に関する事項		
ア 教育委員の意見 ○電子黒板等の整備について各学校訪問の中でもよく電子黒板が使われていて、どの学校からも喜びの声が聞かれますので、非常にこれはよかったなと思って、これからの効果的な活用ということについてのまた支援とか、そういうことがまた必要になると思います。		
イ 学識経験者の助言指導 先生方の出席の管理とかテストの管理とか、もう小中学校、高校もそうでしょうけれども、先生方とはとにかく仕事がたくさんあるので、これはどんどん取り入れていって、先生方のこの仕事の負担も軽減していくことに努めるべきだと思います。 それから電子黒板、これも生徒の理解を高める。わかりやすい授業を実現することに役立つのであれば、これもどんどん取り入れていきながら、授業の効率アップを図るということでは有効な方法ではないかと感じました。 本土のほうも、もう全てクーラーは入れるような方向にいつているわけですから、もうそれより本当に沖縄はクーラーを入れていて、私はしかるべきだと。そういうことでこれはそういう面ではどんどん予算を獲得して、生徒はもちろん、先生方の教える立場からしても、クーラーはぜひとも必要な備品だと感じております。		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	「ゆめ」「まなび」「ひと」を大事にする 響むまち の教育
	教育の方針(施策体系)	2 義務教育の充実
	施策項目	(3) 学校給食の充実
	施策内容	①施設・設備の老朽化への計画的な対応
		②適切な運営・管理の実施
③地産地消と食育の推進		
④給食費の徴収率の向上		
<p>■目指す方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校給食センターを拠点に、安全でおいしい栄養バランスのとれた給食を継続して提供するため、施設・設備の老朽化への対応や、適切な運営管理に努めます。 ○関係機関と連携し、市内産野菜の優先使用に継続して取り組むと共に、食育に関する指導の充実に努めます。 ○学校給食の健全な運営を図るため、給食費について徴収率の向上に努めます。 ○幼稚園給食の提供に努めます。 <p>■主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設や設備の老朽化への対応 ○幼稚園給食の提供 ○市内産野菜の優先使用 ○食育指導の充実 ○給食費徴収率の向上 ○給食週間に伴う展示及び給食体験会開催 <p>■主な成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全・安心な給食の継続提供 ○グランドケトル攪拌装置(計3台)の修繕 ○コンテナ洗浄機の更新 ○蒸気回転釜(3台)の更新 ○食器・トレイ洗浄機の更新(繰越分) ○幼稚園給食の提供(平成27年度開始) ○食育指導の充実 ○給食費徴収率の向上 		
<p>平成29年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』 ・学校給食の充実 P53～54</p> <p>『私たちの生活と“よさん”』P33</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度 施設整備状況【学校給食センター 個別資料 P1】 ・市内産野菜の使用状況【学校給食センター 個別資料 P1】 ・平成29年度 食育授業・食育指導・見学会【学校給食センター 個別資料 P2】 ・平成29年度 残量調査結果について【学校給食センター 個別資料 P3】 ・学校給食費徴収率の推移【学校給食センター 個別資料 P4】 		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見 点検省略</p> <p>イ 学識経験者の助言指導 点検省略</p>		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	2 義務教育の充実
	施策項目	(4) 家庭や地域等の連携
	施策内容	①学校関連情報の提供と相談体制の充実 ②「地域力」を活かした教育環境づくり ③学校教育の客観的な評価システムの構築
■目指す方向 ○公約・公開・公表のマネジメントサイクルの取組を通して、積極的に学校の教育活動を家庭や地域に公開し「開かれた学校づくり」を推進します。学校評議員制度により一層地域に開かれた学校づくりを推進し、各学校においては保護者や地域の理解や協力を得ながら、特色ある教育活動の展開に努めます。 ○不登校児童生徒や発達障害に係る課題等を抱えた幼児児童生徒に対し、カウンセリングや相談支援活動の充実、教育相談室の活用等、学校における望ましい集団生活が行われるための事業を推進します。 ○生徒指導の三機能「自己決定・自己存在感・共感的人間関係」を生かした授業の充実に努め、学校生活における人間関係や学習等について悩みや課題を持った児童生徒に対しては、教育相談体制の確立を図り実効性のある取組を行います。 ○部活動の活性化に努めます。地区や県大会等で上位の成績を収めた児童生徒の九州、全国大会への派遣については、児童生徒の能力が更に伸ばせるよう支援をしていきます。また、あわせて部活動時間等の適正化にも努めていきます。		
■主な取組 ○学校評議員制度の充実 ○教育相談の充実 ○支持的風土のある学級経営の確立(特別活動、道徳教育の充実) ○進路指導、生徒指導の充実 ○部活動の活性化と適正化への取組 ○基本的な生活習慣の確立への取組(てくてく登校の推奨等) ○スクールソーシャルワーカー配置事業 ○小・中学校選手派遣事業		
■主な成果指標 ○市立小中学校において、スポーツ又は文化活動で県外、離島へ選手を派遣し、全県・全国レベルの大会に参加することで、さらなる技術の向上や交流を深めることができました。(小中学生延べ162名、大会派遣費助成4,662千円)		
平成29年度事業 点検及び評価資料一覧 『主要施策の成果に関する報告書』 ・学校評議員の配置 P51 ・スクールソーシャルワーカー配置事業 P33 ・小・中学校選手派遣事業 P43 『「てくてく登校」推奨チラシ(小中新入生オリエンテーション保護者向け配布)』		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
ア 教育委員の意見 点検省略		
イ 学識経験者の助言指導 点検省略		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	2 義務教育の充実
	施策項目	(5) 個に応じた支援体制の充実
	施策内容	① 「特別支援教育」体制の充実
② 就学援助の実施		
③ 不登校やいじめの防止		

- 目指す方向
- 障がいのある児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するための適切な指導や必要な支援を行います。
 - いじめや不登校など生徒指導上の諸問題に対しては、その背景に障がいに関与していないかどうか十分吟味し慎重に対応します。
 - 要保護・準要保護世帯(困窮世帯)、又は特別支援学級に在籍する児童生徒に対し、修学旅行費や給食費、学用品費などを支給し、就学を援助します。
- 主な取組
- 要保護・準要保護児童生徒への就学援助、特別支援学級児童生徒への就学奨励
 - 特別支援教育支援員、学習支援補助員、登校支援員の配置
 - こころの教室相談員の配置
 - 自立支援教室の設置
 - 適応指導教室の充実

■ 主な成果指標

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・ 要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助 P52
- ・ 小中学校特別支援教育支援員配置事業 P・学習支援補助員配置事業 P45
- ・ 登校支援員配置事業 P41
- ・ こころの教育相談員の配置 P50
- ・ 自立支援教室指導員等配置事業 P50
- ・ 適応指導教室の充実 P40

『私たちの生活と“よさん”』

- ・ 要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助 P32

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

- 登校支援の配置の件については、小学校全学校ではなくなったのですか。

イ 学識経験者の助言指導

もう不登校というのはなかなかなくならないですね。結局学校現場というのは、対症療法でしかできない。根本的には家庭ではないかと思うのです。家庭、あるいは地域社会。だからそういう面で家庭、地域社会が変わらないと、なかなかこれをなくすことはできないと。こうやって中学校に上がってきて、不登校になる。それを治していくことはできる。ところがまた、小学校に上がってくる、また不登校もいると。だからそういう面で、とにかく不登校がどんどん出て、なくならない。そういう人たち、本当に学校現場は大変だなと思うのです。その対応策で、登校しないのに登校させる。今度は登校しても教室に入れない子どもを、また特別教室のところで勉強をさせる。なかなかこれを考えたら、この支援員も大変ではあるけれども、学校の先生方のご苦労というのは大変だなと。しかし、この社会に大きな根っこがあるような感じがしてならないのです。それをどうやるかということも、私もわかりませんが学校現場では対症のようなものでしかいけないのかなということを感じました。

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	3 地域文化の振興
	施策項目	(1)歴史的・文化的資源の保全・継承
	施策内容	①歴史的・文化的資源の保全・継承と関連情報の整理
		②指定文化財の適切な保全・活用
③その他歴史的・文化的資源の保全・活用		
		④伝統芸能の継承支援と後継者の育成
<p>■目指す方向</p> <p>○本市に残る歴史的・文化的資源の保全に努め次世代に継承していきます。 また、関連情報を収集・整理するとともに、広く公開することで市民全体の共有財産としての保護意識並びに活用の向上を図ります。</p> <p>○本市の貴重な財産である「指定文化財」については、保護、保全、保管など適切な管理を行います。特に真玉橋遺構については、遺構そのものの保全とともに、周辺環境との調和整備に努めます。</p> <p>○文化財として指定されていないその他の歴史的・文化的な資源についても、郷土の歴史や文化を学ぶ材料の場として、保護に努めるとともに、積極的に活用します。</p> <p>○伝統芸能については、関連組織などへの必要な支援を行うことにより、後継者の育成につなげます。</p>		
<p>■主な取組</p> <p>○埋蔵文化財確認調査事業（埋蔵文化財確認調査）（国庫補助）</p> <p>○龕修復事業・戦争体験等映像化事業・フィルム資料収集事業</p> <p>○市指定文化財「真玉橋遺構」の定期清掃</p> <p>○文化財標柱の設置</p> <p>○組踊継承事業 組踊「雪払」台本増補及び「学校組踊鑑賞会」（座安小学校・とよみ小学校）</p> <p>○文化協会への支援</p>		
<p>■主な成果指標</p> <p>○埋蔵文化財の所在、範囲、性格を把握することによる保護資料の作成</p> <p>○龕修復図面作成・レプリカ作成・戦争体験証言収集（20名）</p> <p>○フィルム収集・調査・保存・整理等を行い、市民の利活用に資する。</p> <p>○文化財標柱の設置 10本（宜保3本、伊良波3本、嘉数4本）</p> <p>○組踊「雪払」台本増補、「学校組踊鑑賞会」（座安小学校・とよみ小学校）</p> <p>○豊見城市総合文化祭の開催</p>		
<p>平成29年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財確認調査事業 P95 ・龕修復事業P90・豊見城市戦争体験等映像化事業P91・フィルム資料収集事業P93 ・組踊継承事業 組踊「雪払」台本増補 P92 ・「学校組踊鑑賞会」 P94 ・文化協会への運営補助 P99 <p>『私たちの生活と“よさん”』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財確認調査事業 P47 ・「龕修復事業P46」「豊見城市戦争体験等映像化事業P46」・「フィルム資料収集事業P47」 ・組踊継承事業 組踊「雪払」台本増補 P46 ・「学校組踊鑑賞会」 P47 ・文化協会への運営補助 P49 		
<p>【文化課 個別資料】</p> <p style="text-align: center;">教育委員会の点検及び評価に関する事項</p>		
<p>ア教育委員の意見</p> <p>○戦争体験者の映像のDVD化というお話がありましたけれども、そのDVDを作成した後、何か活用方法というのでしょうか、どのような考えでしょうか。</p> <p>○平和教育の充実に関することで、今あった戦争体験映像、このDVDができるということで、ぜひこの平和教育に生かしていただけたらということと、また日ごろの学校生活や地域での活動の中で優しい心とか、今いじめの問題が多く、非常に問題化されていますので、そういったものも含めて平和教育の充実というのはとても大切なところかと思っておりますので、それもあわせて、こういった学校での平和教育の充実がどんどん進められたらなと思えました。</p>		
<p>イ 学識経験者の助言指導</p> <p>今の龕の修復事業というのも、これは沖縄の民俗とか、あるいは葬制というのかな、かつての沖縄の葬制というのはそうだったということを考えるときにおいて、非常にこれは貴重な事業だと思います。また、豊見城は豊見城なりの戦争体験の映像化を企画したということは、非常に私はすばらしい事業を行ったのではないかと思います。</p>		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	3 地域文化の振興
	施策項目	(2)文化事業の推進と関連施設の充実
	施策内容	①文化関連事業の推進
		②歴史民俗資料展示室の活用
③文化関連講座の開催		
	④文化関連教育の継続・推進	

■ 目指す方向

- 「しまくとうば子ども教室」をはじめとする文化関連事業等を実施し、地域文化継承を図ります。また、「ボランティアガイド」などの本市の文化振興の担い手となる人材育成にも努めます。
- 郷土の歴史や文化を学ぶ場として歴史民俗資料展示室の充実を図るとともに、市民等に対して周知を図ります。
- 地域の歴史文化の保全・継承を図るための文化講座などを開催します。
- 学校教育等における本市の歴史文化に関する学習支援をします。

■ 主な取組

- 「しまくとうば子ども教室」の開催
- 「豊見城市文化財ガイド」養成講座の開催
- 慰霊の日関連企画展「戦世の暮らし・想い・動き」開催
- 文化講座「ヤンバル疎開地（大宜味村）を訪ねるツアー」開催
- 『豊見城市文化講演会』『琉球史から見た豊見城』開催
- 市内小中学校の総合学習等の対応

■ 主な成果指標

- しまくとうば子ども教室の開催及び県大会への派遣。文化財ガイドの養成
- 歴史民俗資料展示室の充実と企画展の開催
- 文化講座及び文化講演会の開催

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧

- 『主要施策の成果に関する報告書』
- ・歴史民俗資料展示室の運営 P97
 - ・文化協会への運営補助 P99
- 『私たちの生活と“よさん”』
- ・歴史民俗資料展示室の運営 P48
 - ・文化協会への運営補助 P49

【文化課 個別資料】

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

- 文化財ガイドの養成とあるのですが、現在ガイドさんは何人ぐらいいらっしゃるのかと、あと目標数、将来何人ぐらいのガイドさんを確保したいのか、あれば教えてください。

イ 学識経験者の助言指導

戦後70年たってこういうのを行って見るということは、またその当時の苦しさ、戦争を考えると、そして今の平和の尊さということで考えるときに、非常にこれもすばらしい企画だったと思うのです。私はこういうのをやっているのを初めて知ったのです。そういう意味では非常にいいですね。戦争を考えるという意味では、非常に私はすばらしい企画だったと思います。

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	3 地域文化の振興
	施策項目	(3) 市史の調査と記録
	施策内容	①「市史」の編纂

■ 目指す方向

○市の歴史を収集し、広く市民に伝え、後世に継承していくため、市民などからの情報の収集に努めつつ、市史の編集作業を進めていきます。

■ 主な取組

- 資料収集・整理及び原稿執筆・発刊
- 研究及び収集成果の還元(広報紙にて紹介)
- 専門部会の発足

■ 主な成果指標

- 『豊見城市史だより』 13号発刊
- 市史「社会と文化・教育編」編集作業
- 市史専門部会を開催し編集方法の基本方針及び対象範囲の確認

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

・市史の編集 P98

『私たちの生活と“よさん”』

・市史の編集 P48

【文化課 個別資料】

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

意見なし

イ 学識経験者の助言指導

市史の編纂も、各市町村も、これは過去の豊見城、現在の豊見城を記録して、そしてまた後世に伝えると。非常にこの市史編纂というのは、私は地味な作業だと思うのです。そしてまたいろんな資料収集が大変ですよ。時には移民編だったら、海外まで行かないといけないと。金も非常にかかると思うけれども、しかしこれは豊見城の歴史を残すということでは、どうしても不可欠な事業だと思うのです。これは継続的に取り組んでほしいということを感じました。

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	4生涯学習社会の確立
	施策項目	(1)生涯学習体制の充実
	施策内容	①生涯学習体制の充実 ②社会教育施設の充実

■目指す方向

- 中央公民館は、市民の生涯学習の充実を支援するため、市民団体や事業者などと連携した体制の構築・強化を図ります。施設の充実を検討するとともに適切な維持・管理に努めます。必要に応じて補修や備品の充実を図り市民に利用しやすい施設運営に努めます。
- 中央図書館は、多様化する学習ニーズに対応する身近な情報センターとしての役割を果たすために、運営機能を充実・強化させ、他機関との連携支援体制を努め、地域に誇れる情報サービスの高度化を目指します。

■主な取組

【中央公民館】

- 各種団体との連携による事業の推進【生学振課 個別資料P1】
- 中央公民館の安全管理【生学振課 個別資料P2】
- 生涯学習フェスティバルの開催【生学振課 個別資料P3～P4】

【中央図書館】 【中央図書館 個別資料P1～P4】

- 平成29年度豊見城市立中央図書館協議会 開催年2回
- 子どもの頃から本を読む習慣を身につけるため、司書が学校に出向いて、小中学校校（7校）へブックトークを実施した。また、幼児・児童向けに毎週土曜日のおはなし会、毎月1回のおひざにだっこ、子ども名作上映会、人形劇、ぬいぐるみおとまり会等を実施し、子どもの健全育成のための環境づくりに努めた。
- 身近な情報サービスとして、毎月各コーナー（児童、一般、暮らし、郷土、視聴覚、YA）で特集を設置し、資料と利用者を結びつけ、誰でも利用しやすい図書館に務めた。
- 図書館サービスの本質的な意義、理念、技術の習得に必要な研修等を館内研修と位置づけ、サービスを担う職員のスキルアップをすることができた。
- 市内読み聞かせボランティアの技術向上を目指し、スキルアップ講座の開催と新刊案内等の情報を毎月提供しました。

■主な成果指標

目標指数	実績値	2015年目標値	2020年目標値
中央図書館貸出者総数	62,586人	80,000人	85,000人

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・生涯学習フェスティバル P105
- ・社会教育活動のための各種団体の育成 P108
- ・中央図書館 図書資料の購入 P107

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

○図書館の1日当たりの貸出冊数、飛んで1人当たりの貸出冊数、蔵書の回転率、下のほうです。これを見ると全体的に下降線をたどっている数値になっていますけれども、この下降線をたどっている原因についてどのように、何が原因なのか、今後の検討をお願いしたい。

イ 学識経験者の助言指導

中央公民館の活動、それから中央図書館の活動とか、中央公民館でもいろんなそういう講座を設けてやっているということには、こういう参加する方々にとって非常に役立っているのではないかと感じます。今のような形で継続的にこれができるればいいと思います。

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	4 生涯学習社会の確立
	施策項目	(2) 多彩な生涯学習プログラムの提供
	施策内容	①生涯学習関連情報の収集・提供 ②市民ニーズに対応したプログラムの充実 ③人材育成と人材ネットワークの拡大 ④関連団体等とのノウハウの活用と事業共催の検討

■ 目指す方向

- 多様化する市民の生涯学習ニーズに応えるため、様々な分野における学習情報や講座の開催内容などを、市ホームページや広報誌などを活用しつつ迅速・正確に提供します。
- 各種の講座などのプログラム充実に努めるとともに、地域に出向いての講座開催など市内外に人的ネットワークを拡大することにより新たな講師などの発掘により推進するように努めます。

■ 主な取組

- 生涯学習の啓発と意識の高揚
- 各種講座、教室等の内容の充実【生学振課 個別資料 P5～P6】
- 豊寿大学の開催【生学振課 個別資料 P7～P8】

■ 主な成果指標

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・豊寿大学の開講 P104
- ・公民館講座 P106

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

- 公民館の各種講座、いろいろあって素晴らしいと思う。

イ 学識経験者の助言指導

地域公民館などで移動でのそういうのもありましたけれども、これは自治会を活性化していくことによって地域活性化、そしてそれが豊見城の活性化につながるということにもなっていくだろうということでは、これを各自治体でこういうふうに行っているのは大きいと思う。そしてまた参加人数を見ても、これのぐらい参加したらいいのかなというぐらい、今は参加者もいるのです。そういうのも継続的にやっていければということを感じました。

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	4生涯学習社会の確立
	施策項目	(3)子どもが健やかに育まれる地域環境づくり
	施策内容	①子どもの健全育成の環境づくり ②子どもの居場所づくりと体験・交流機会の提供

■目指す方向

- 子どもたちが安全・安心かつ健やかに育まれる環境づくりのため、家庭や地域、市民団体などと連携して放課後や週末等の子どもたちの適切な遊びや生活の場の確保に努めます。
- 学校施設や地域の公民館などを活用し、放課後子ども教室事業などの施策を通して学習やスポーツ、文化活動、交流活動など多様な体験や交流機会の提供に取り組みます。

■主な取組

- 姉妹都市交流事業の推進 【生学振課 個別資料 P9～P10】
- 青少年国際交流事業の推進 【生学振課 個別資料 P11～P17】
- 青少年平和学習交流事業の推進 【生学振課 個別資料 P18～P20】
- 学校支援地域本部事業の推進 【生学振課 個別資料 P21～P24】
- 放課後子ども教室事業の推進 【生学振課 個別資料 P25～P29】

■主な成果指標

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・姉妹都市交流事業 P18
- ・青少年国際交流事業 P16
- ・青少年の平和学習交流 P25
- ・児童生徒派遣費補助事業 P101
- ・学校支援地域本部事業 P102
- ・放課後子ども教室推進事業 P103

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

意見なし

イ 学識経験者の助言指導

姉妹都市交流なども、これは子どもたちの視野を広げる、そして交流を通してお互いの地域のことを学び、同時に交流することによって子どもたちのコミュニケーション能力を高めることにもつながっていくだろうし、引いては将来的にもその地域のリーダーに育っていくことも期待できるということで、この交流事業というのは、いわゆる座学、教科書では学べない大きな収穫物があるのではないかという感じがしますので、ぜひ続けていただきたい。

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	5 スポーツ・レクリエーションの振興
	施策項目	(1) スポーツコンベンションの推進
	施策内容	① スポーツコンベンションの推進
		② 各種スポーツ施設の適切な維持・管理
③ 学校運動施設の活用		
	④ 公園・道路等を活用してスポーツ振興	

■ 目指す方向

○ 各種スポーツ施設の改修整備を推進するなど、生涯スポーツの核となる施設整備に取り組みます。

○ 効率的な施設利用や適切な管理運営を図るため、指定管理者と連携し、市民サービスの向上や利便性の向上を図ります。

■ 主な取組

○ 各種スポーツ施設の維持・充実【生学振課 個別資料 P30】

○ 豊見城総合公園陸上競技場実施設計【生学振課 個別資料 P31～P33】

○ オリンピック・パラリンピック強化合宿誘致推進協議会【生学振課 個別資料 P34】

○ 市民体育館指定管理者による運営【生学振課 個別資料 P35～37】

■ 主な成果指標

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・ オリンピック・パラリンピック強化合宿推進事業 P126
- ・ 豊見城総合公園体育施設機能強化事業 P127
- ・ 市民体育館運営事業 P128
- ・ スポーツ施設の開放 P129
- ・ 学校体育施設の開放 P130

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

○ 早期に全天候型トラックの完成をお願いしたい。

イ 学識経験者の助言指導

オリンピックの合宿誘致推進というのが、これがうまくいってできれば、それこそ豊見城を世界に売り込む非常にいいチャンスです。新たに施設をつくるとか改修するとかだったら費用面で大変だろうけれども、今ある施設をうまく活用しながら、それをやるということは非常に効率がいいし、そして今言っている世界に売り込むと。売り込むと言ったら大げさでしょうけれども、例えばハンガリーなどに豊見城を知ってもらうとか、あるいはその他の国に豊見城を知ってもらうということで、非常に副産物もいろいろと出てくるのではないかという感じがするのです。それで願わくば、その期間をうまく利用して、地域との交流、あるいは特にスポーツをしている高校生とかそういう交流とかもできていけば、別な意味での成果も期待できるのではないかという感じがします。

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	5 スポーツ・レクリエーションの振興
	施策項目	(2) 多彩なスポーツ事業の実施
	施策内容	① スポーツ・レクリエーションに関する情報収集と提供 ② スポーツ教室や講座の充実 ③ 各種競技大会の継続と新たなイベントの開催

■ 目指す方向

- 市民が生涯にわたり、いつでも気軽にスポーツに親しむことができるよう、生涯スポーツやレクリエーションに関する情報の収集を行います。収集した生涯スポーツ及びレクリエーション情報を関係団体と共に企画運営し、スポーツの振興を図ります。

■ 主な取組

- スポーツ教室の開催【生学振課 個別資料 P38】
- 各種スポーツ大会、競技会の開催【生学振課 個別資料 P39～P44】

■ 主な成果指標

- スポーツ教室 平成29年度実績：17教室 平成32年度：13教室(第4次豊見城市総合計画 後期)
- スポーツ大会 平成29年度実績：20大会 平成32年度：23大会(第4次豊見城市総合計画 後期)

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・ スポーツ教室(市主催5教室)の開催 P131
- ・ スポーツ大会の開催 P132
- ・ 児童・生徒オリンピック大会の開催 P133

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見
点検省略

イ 学識経験者の助言指導
点検省略

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	5 スポーツ・レクリエーションの振興
	施策項目	(3) スポーツ関連団体と指導者の育成支援
	施策内容	①スポーツ関連組織の体制強化 ②指導者の育成と資質・技能の向上

■ 目指す方向

○各種競技のさらなる振興を図るため、各種目別の協会化、NPO法人（特定非営利活動団体）を含めた組織体制の強化をすすめ、スポーツの振興を図ります。

○関係団体と連携して、スポーツ推進委員やスポーツ指導者の確保・育成に努め、スポーツ振興や生涯スポーツの充実を図ります。

■ 主な取組

○市体育協会の組織強化【生学振課 個別資料 P45～P47】

○各種スポーツ団体の育成【生学振課 個別資料 P48～P49】

■ 主な成果指標

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

・体育協会への運営補助 P134

・スポーツ少年団への運営補助 P135

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

○スポーツ指導者の育成と資質、技能の向上に積極的に取り組んでいただきたいと思います。

イ 学識経験者の助言指導

NPO法人化することによって、これがまたスポーツの振興とかそういうのにうまく連動していけばなということも考えるわけなのです。またいろいろな指導員の確保、育成していくと、これもスポーツの振興において非常に大きな課題です。今指導員を確保していくこと、育成していくことの両雄、これはもしかしたらこういう指導員の確保、育成をしていかなければ、本当にスポーツの技術的な向上もできないと思うので、それだけは積極的に取り組んでほしいという感じがしました。

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	6 教育行政の充実
	施策項目	(1) 教育行政の円滑な推進と効率的運営
	施策内容	①市民に開かれた教育行政の展開 ②教育委員会の充実 ③人材育成事業の充実と促進 ④福利厚生の実施

■ 目指す方向

○国や県の教育施策を踏まえ、また、地域や時代のニーズに対応した教育委員会の役割と使命を重視し、その機能を十分発揮できるようにします。各機関との連携を強化し、教育行政の運営等の充実を図ります。

■ 主な取組

- 教育委員会研修の充実
- 市育英会事業(奨学金制度)の実施
- 市産業医の活用

■ 主な成果指標

平成29年度事業 点検及び評価資料一覧
『豊見城市の教育』 P34、P109

『主要施策の成果に関する報告書』
・育英会事業(学資の貸与) P286

『私たちの生活と“よさん”』
・育英会事業 P34

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

歴史資料展示室ですか。自分も教育委員でありながらちっとだけ行ったのですけれども、なかなかそう言って行く機会がなくて、今思ったのは教育委員でもみんなで、何かの教育委員会。あわせてその施設見学があったら、この説明も受けながらそういったところも見られればと、また文化財等々をそういうときに見られたらなと思います。

イ 学識経験者の助言指導

教育委員会の研修、このテーマにするとなかなか教育委員会の研修が行えているなということを感じました。そして教育関係で専門的なその兵庫教育大学とかの先生方を講師にしてこういうのが行われているということで、特に私は11ページの平成29年度に行われた子どもの貧困対策にかかる教育委員会の取り組みということで、子どもの貧困に関しては沖縄が一番多かったわけですから、そういう面でこれが主催は市町村教育委員会ということで、子どもの貧困ということを受けてのそういう講演会を開催したと思うのです。今後とも、教育委員の先生方が、そういう貧困の問題、働き方改革のことを研修を受けてきて、それをうまく学校現場に生かすことができたらということを感じます。